

今治市学校給食調理場再編整備基本構想策定業務 仕様書

1 総 則

今治市学校給食調理場再編整備基本構想策定業務（以下「本業務」という。）は、契約書によるほか、本仕様書によるものとする。

2 目 的

本市の学校給食は、「安全・安心で栄養バランスのとれた給食」および「地産地消による手づくりで温かい給食」を特色として、市内の児童生徒約1万人に給食を提供している。

現在今治市内には、11の共同調理場と、10の単独（自校式）調理場があるが、多くの調理場において施設・設備の老朽化が進行するとともに、児童生徒数の減少や、調理員の確保が困難になっている状況など、持続可能な運営に課題が生じている。

このような現状の中、今治市教育委員会は、「今治市学校給食調理場の在り方について」今治市学校給食運営審議会に諮問を行い、その答申内容を踏まえ、将来にわたり「日本一おいしい給食」を安定的に提供できる体制を構築することを目的として、「今治市学校給食調理場再編整備に関する基本方針」を策定した。

本基本方針に基づき、今後の今治市の学校給食調理場の再編整備にかかる効果的な規模・施設数、概算事業費や事業スケジュールを盛り込んだ基本構想を策定する。

3 委託期間

本業務の委託期間は、契約締結の日から令和9年3月31日までとする

4 業務内容

本業務の内容は、概ね次のとおりとする。ただし、詳細については受注者の企画提案を踏まえて、発注者及び受注者で協議して決定する。

（1）構想策定準備・資料収集整理

調査の実施方法や手順、工程等を検討し、業務実施計画書を作成する。また学校給食課等が保有する資料を活用し、調理場を取り巻く現況について整理・分析を行う。

ア）将来の児童生徒数の推移、学校の統廃合に関する情報整理

イ）既存調理場に関する基礎情報整理

※新たな人口推計や詳細調査を行うことは必須としない。

(2) 再編整備構想の検討

令和7年度に策定した「今治市学校給食調理場再編整備に関する基本方針」に即し、実現可能でかつ最も効果的な再編整備構想の検討を行う。

ア) 再編整備案の検討・比較

発注者と協議の上、基本方針に即した再編整備の原案を複数（2～3案程度）設定し、次の視点から総合的に検討・比較を行い、最も効果的であると考えられる整備案を整理する。

- ・実現可能性（土地利用、調理後2時間以内の喫食）
- ・効率性・持続可能性
- ・概算費用 など

イ) 目指すべき調理場の検討

調理場の建替えや新設を想定する場合には、HACCPの考え方を踏まえ、以下の観点から今後の学校給食調理場に求められる機能・性能を検討する。

- ・衛生管理機能
- ・調理機能・作業動線
- ・アレルギー対応
- ・調理員等の働きやすい環境整備
- ・食育への活用可能性

ウ) 概算事業費の算出

ア)・イ)を踏まえ、再編整備に伴う以下の費用について、概算事業費を算出する。

- ・新設・改築費用
- ・廃止施設の解体費用
- ・長寿命化にかかる費用
- ・その他統廃合に伴い発生が見込まれる関連費用 など

エ) 事業スケジュールの検討

各施設の状況を踏まえ、整備にかかる優先順位を整理するとともに、全体的な事業スケジュールについて整理する。その際には、概算事業費が計画期間を通じて平準化されるよう検討すること。

(3) 基本構想（案）の作成

上記検討結果を踏まえ、「今治市学校給食調理場再編整備基本構想（案）」を作成する。作成にあたっては、図表等を交えて、誰もが分かりやすいよう整理すること。

(4) 報告書作成

報告書、事業計画書、打合せ協議簿一式及び上記に関する電子データを作成・納品する。

(5) 打合せ協議

業務の適正かつ円滑な実施に向けて、初回打合せ、中間打合せ（2回）、最終打合せの計4回は最低限実施し、市からの要望に対して適宜打合せを行う。また、本業務はWEB会議により実施することができる。

5 その他

本業務において得られたデータ及び著作権に関する一切の権利は、今治市に帰属する。